

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年09月21日

計画の名称	安全に安心して暮らせるまちづくり（重点計画）（第2期）（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	瑞穂町												
計画の目標	浸水被害や地震災害の軽減を図り、安全に安心して暮らせるまちづくりの推進を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,272	A	4,272	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	瑞穂町下水道総合地震対策計画に位置づけられた施設へのマンホールトイレ整備率を12.7%（R2）から100%（R5）に増加させる。 マンホールトイレ整備率 マンホールトイレ設置済数（基）／下水道総合地震対策計画の計画数（基）	13%	81%	100%
2	下水道による都市浸水対策が必要な区域のうち、概ね1/5確率の降雨に対して下水道整備により内水浸水被害が防止できる割合（都市浸水対策達成率）を46.0%（R2）から46.7%（R6）に上昇させる。 下水道による都市浸水対策達成率 都市浸水対策整備済区域面積（ha）／都市浸水対策整備対象区域面積（ha）	46%	46%	46%
3	瑞穂町内全域を対象とした内水浸水想定区域図及び雨水管理総合計画を策定させる。 瑞穂町内水浸水想定区域図及び瑞穂町公共下水道雨水管理総合計画の策定（内水ハザードマップを含む）	0%	0%	100%
4	駒形汚水中継ポンプ場を対象とした瑞穂町下水道総合地震対策計画（第3期）を策定させる。 瑞穂町下水道総合地震対策計画（第3期）の策定	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中核都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業																					
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2	種別 1	種別 2	種別 1	種別 2	種別 1	種別 2	種別 3	種別 4				種別 5	種別 6
一体的に実施することにより期待される効果 備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	瑞穂町	直接	瑞穂町	管渠 (汚水)	新設	マンホールトイレシステム整備	マンホールトイレ 設置箇所数 7 箇所 設置基数 5 1 基	瑞穂町	■	■	■	■		62		—		
	瑞穂町下水道総合地震対策計画 (第 2 期)																				
	A07-002	下水道	一般	瑞穂町	直接	瑞穂町	管渠 (雨水)	新設	長岡第 1 排水区 (雨水幹線)	雨水管 工事 (Φ2,700mm L=1,161m、放流渠口3,600×1,800mm L=32m)、設計委託	瑞穂町		■	■	■	■		4,134	1.1	—	
	瑞穂町下水道総合地震対策計画 (第 2 期)																				
	A07-003	下水道	一般	瑞穂町	直接	瑞穂町	管渠 (雨水)	新設	殿ヶ谷第 2 排水区 (雨水幹線)	設計委託	瑞穂町					■		20		—	
瑞穂町下水道総合地震対策計画 (第 2 期)																					
A07-004	下水道	一般	瑞穂町	直接	瑞穂町	—	新設	内水浸水リスクマネジメント推進事業	内水浸水想定区域図・雨水管理総合計画の策定	瑞穂町			■	■			49		—		
瑞穂町下水道総合地震対策計画 (第 2 期)																					
A07-005	下水道	一般	瑞穂町	直接	瑞穂町	ポンプ場	改築	総合地震対策計画 (地震対策)	計画策定 (第 3 期) 委託	瑞穂町					■		7		—		
瑞穂町下水道総合地震対策計画 (第 2 期)																					
											小計						4,272				

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						1,272		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	3	20	11		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	3	20	11		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	3	20	11		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

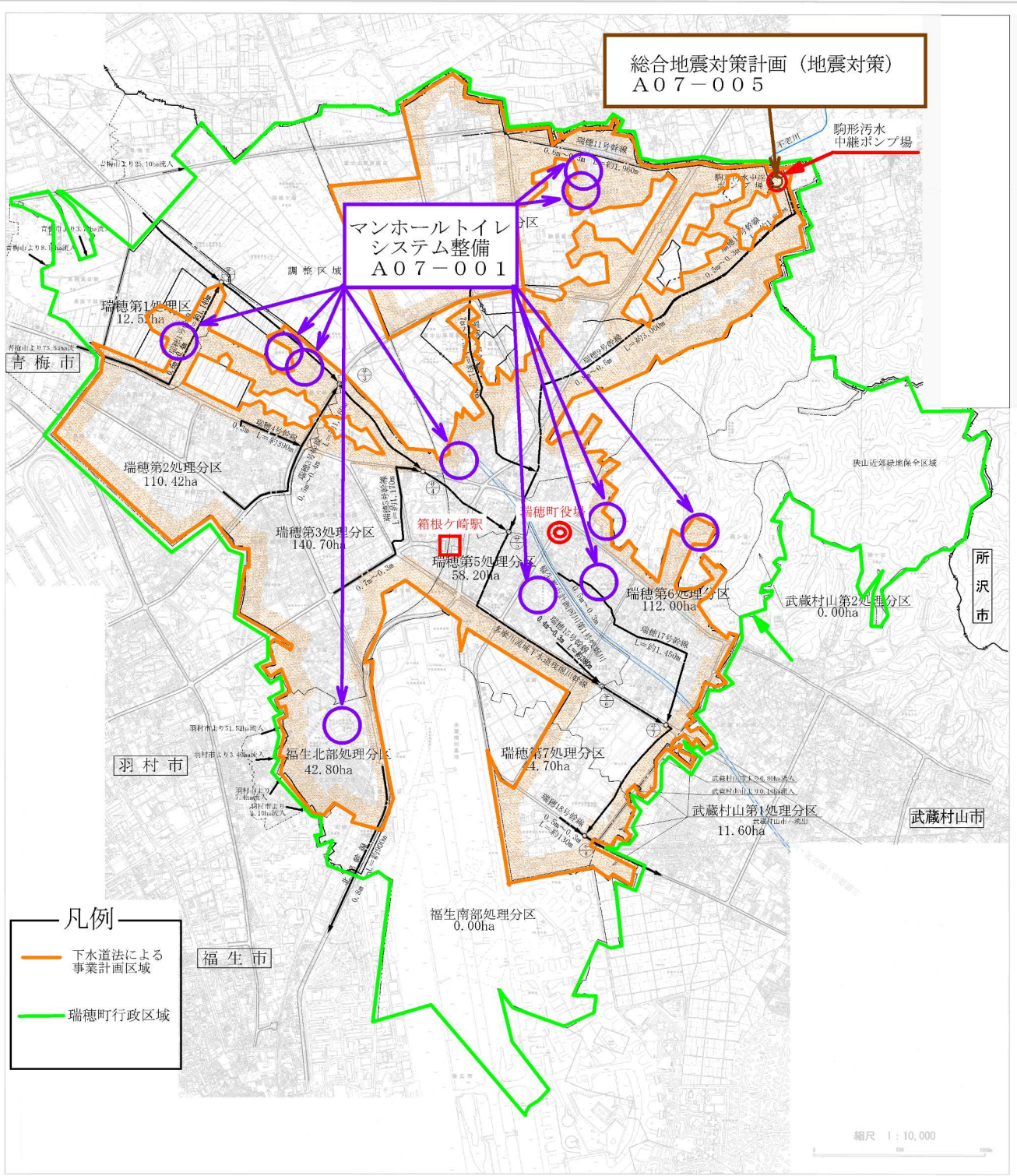
事前評価チェックシート

計画の名称：安全に安心して暮らせるまちづくり（重点計画）（第2期）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	<input type="radio"/>

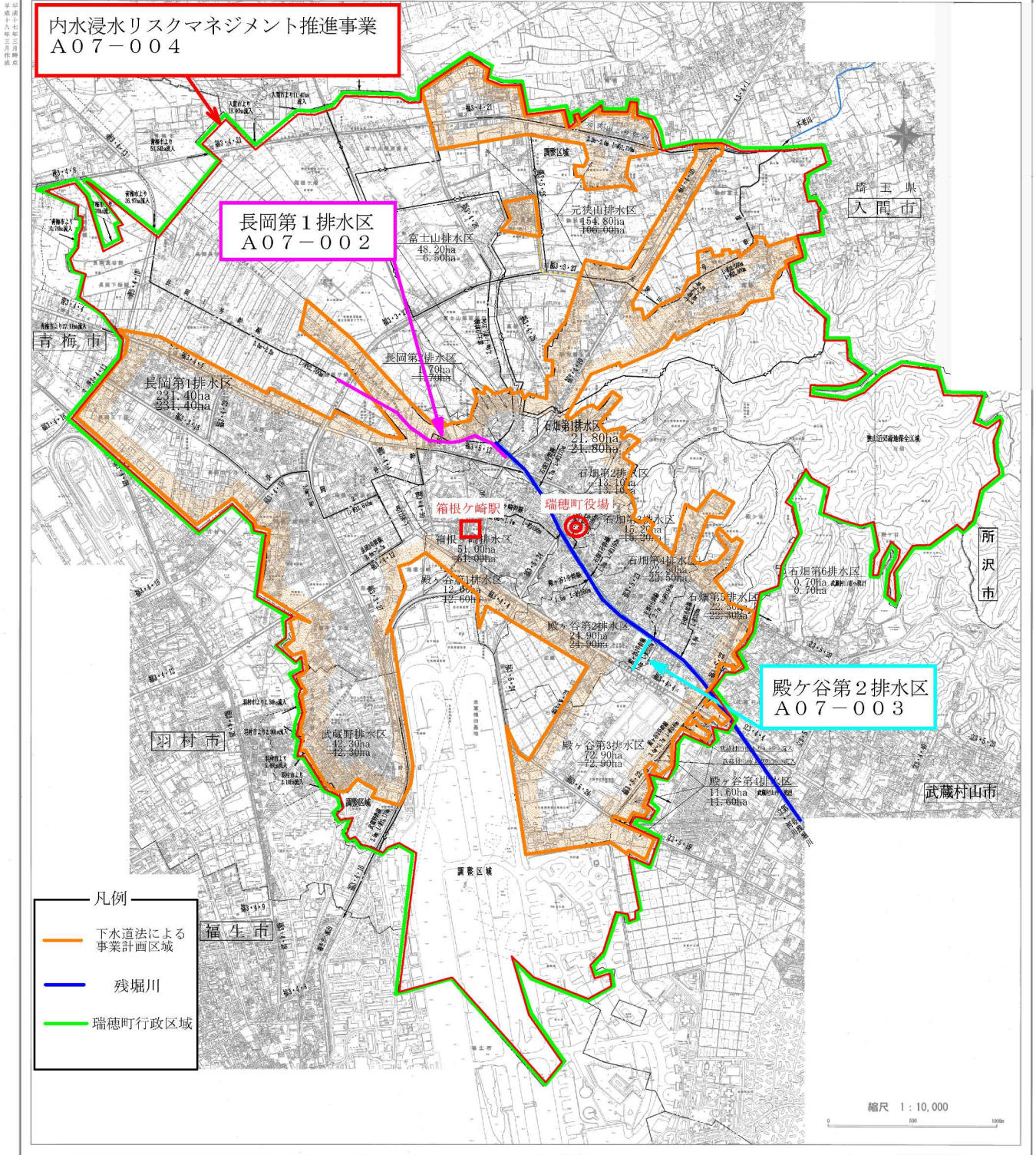
計画の名称	安全に安心して暮らせるまちづくり（重点計画）（第2期）（防災・安全）		
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）	交付対象	瑞穂町

汚水計画図



計画の名称	安全に安心して暮らせるまちづくり（重点計画）（第2期）（防災・安全）		
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）	交付対象	瑞穂町

雨水計画図



昭和十七年三月
昭和十九年三月
昭和二十一年三月
昭和二十三年三月
昭和二十五年三月
昭和二十七年三月
昭和二十九年三月
昭和三十一年三月
昭和三十三年三月
昭和三十五年三月
昭和三十七年三月
昭和三十九年三月
昭和四十一年三月
昭和四十三年三月
昭和四十五年三月
昭和四十七年三月
昭和四十九年三月
昭和五十一年三月
昭和五十三年三月
昭和五十五年三月
昭和五十七年三月
昭和五十九年三月
昭和六十一年三月
昭和六十三年三月
昭和六十五年三月
昭和六十七年三月
昭和六十九年三月
昭和七十一年三月
昭和七十三年三月
昭和七十五年三月
昭和七十七年三月
昭和七十九年三月
昭和八十一年三月
昭和八十三年三月
昭和八十五年三月
昭和八十七年三月
昭和八十九年三月
昭和九十一年三月
昭和九十三年三月
昭和九十五年三月
昭和九十七年三月
昭和九十九年三月
令和元年三月
令和二年三月
令和三年三月
令和四年三月
令和五年三月
令和六年三月
令和七年三月
令和八年三月
令和九年三月
令和十年三月